

総合的な学習の時間の活動

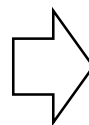
h30 きぼう学年（4年生）の場合

共通学習材

学年共有目標

各学級の子どもの声

地域



・金井地区のことについて調べ、地域のよさに気づき、地域の一人としての意識を高めることができる。
・地域の人とつながる中で、地域の人の思いや願いを知り、自分たちができることを考え、実行することができる。

4-1
地域の役に立ちたい
野菜を作ろう
リサイクルバザーを開こう
消防団を広めよう

4-2
広げよう ぼく・私の地域の「わ」
地域の人と名前を呼び合える関係になりたい

4-3
地域のことをもっと知りたい

4-4
地域の公園を理想の公園にするために

4-5
金井の歴史を調べたい
金井にある遺産を調べたい

これから考えられる活動（案）

まつり作り
花作り
防災マップ作り
公園整備
金井お散歩コース作り
つながり作り
金井遺産めぐりコース作り
など

つながる可能性がある人

花農家
コミセン
町内会長・町内会
山形大学 防災教育 村山先生
山形市観光協会
市役所
などなど

4年2組のこれまでの流れ

3年2組時代

NHK 教育番組で、他の学校の様々な総合の活動を知る

4月

道徳で「人が暮らすために必要なことって何だろう？」について考える

NHK 教育番組

ドスルコスル

を視聴しながら考える

こうする！大切な自然を守る

こうする！地域のお年寄りとながらう

NHK 教育番組

オン・マイ・ウェイ！

を視聴しながら考える

今後・・・

何のために地域とつながりたいのかを明確にしていく

子ども達の願い

①地域の役に立ちたい

②地域の人と仲良くなりたい

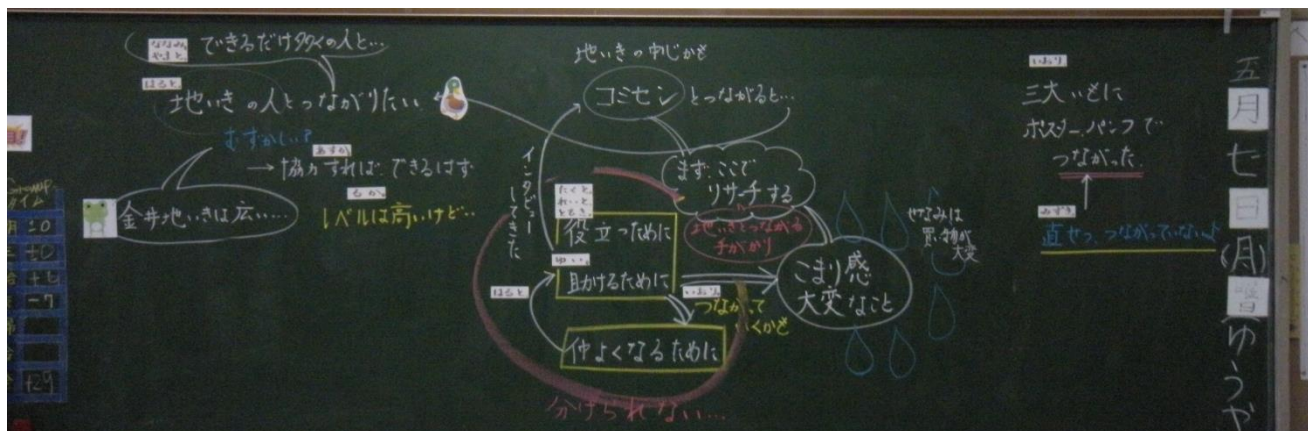
願いをはっきりすることで、つながる人が自然と決まってくる



「4年2組の総合、何をする？」について話し合う

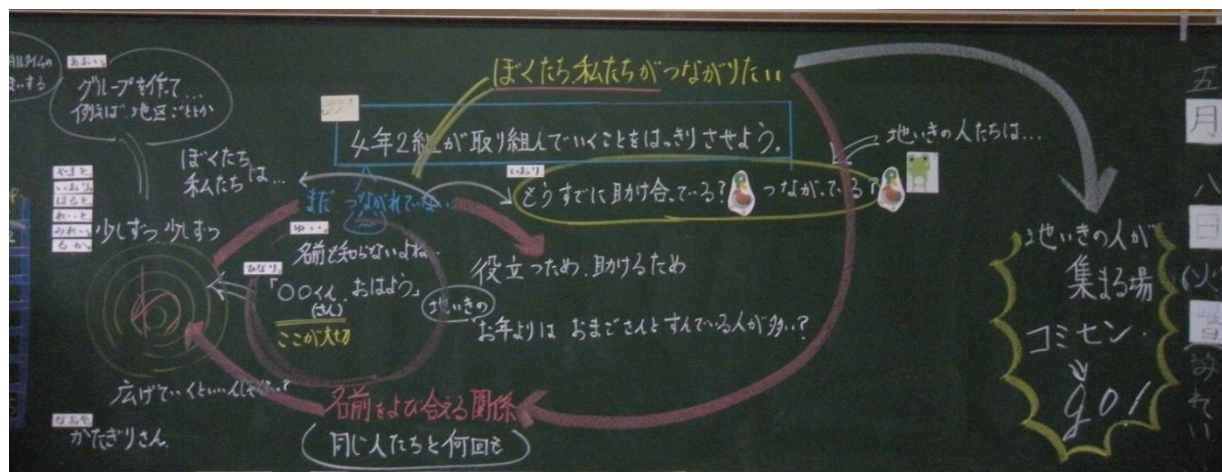


2 時間目



子ども達の思いは地域の人とつながりたいに傾いてきた。そこで、何のためにつながりたいのかについて考えた。すると、「役立ちたい」「助けたい」「仲良くなりしたい」という願いがあることがわかった。そんな中、納得のいっていないA児が、「去年、三大いもにでポスターやパンフレットを作って、たくさんの人に配ったから、たくさんの人とつながった。だから、つながなくてもいいんじゃないか」と話す。そのA児の意見に対して、B児が「直接はつながっていない」と反論する。他の子も同じような思いを語るが、A児は納得しないまま授業が終わる。

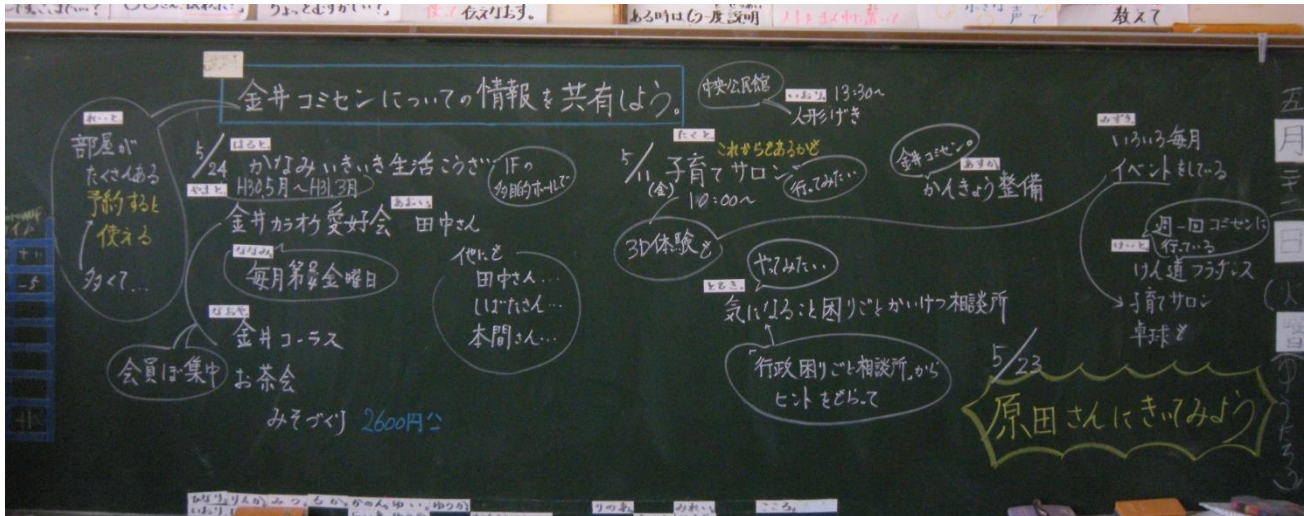
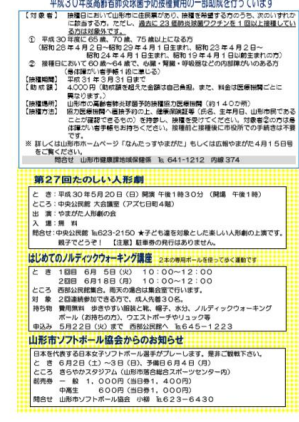
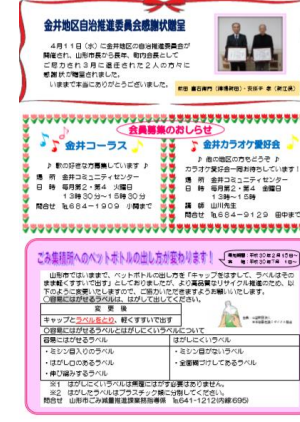
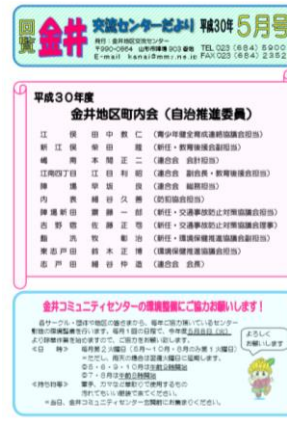
3 時間目



まずは、A児の思いを聴くことから始まった。「地域の人たちは、もういろいろな場面で助け合っていると思う。つながってもいいと思う。だから、いまさらつなげる必要はないと思う。」と話す。このA児発言でようやく、他の人たちのずれが分かった。A児は「地域の人同士をつなげる」と考えていたが、他の子ども達は「自分たちが地域の人とつながる」と考えていたのである。その違いを知ったA児は、すっきりした表情になり、「そうか、それなら賛成だね」と話す。その後、もう一度、何のために地域の人とつながりたいのかについて話し合った。C児の振り返りから「名前を呼び合える関係」になりたいという部分を紹介した。C児の願いに「たしかに」と反応する子が出てきて、まずは、「〇〇さん、おはよう」などという名前を呼び合える関係になりたいという願いが共有されていった。そして、つながる手がかりを探すために、地域の人が集まる場「コミセン」に行ってみようということになった。

4～6 時間目

地域とつながる手がかりを探そう（金井コミュニティセンターのインターネットサイトを活用）



コミセンに行く間に、金井コミセンについての情報を得るために、パソコンで調べることにした。様々な講座が実施されていること、部屋を借りることができることなどが分かり、調べたことを共有した。

7 時間目 5 月 23 日 (水)

金井コミュニティセンター事務局長の原田さんに来校していただき、コミセンの役割と地域とつながるきっかけとして、月1回の除草活動への参加を紹介していただいた。

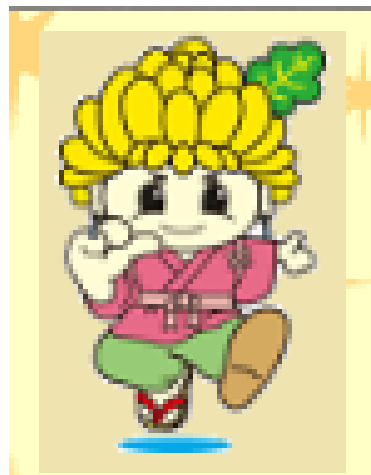


事務局長の原田さんからは、コミセンの役割や登録している団体数、町内会の数などを教えていただいた。コミセンは「人と人の交流を目的としている」ということを知り、自分たちの思いと同じだということに気づくことができた。

また、バックカールという金井地区発祥のスポーツがあることを知ることができた。D児は、自分たちも地域の人とつながるゲームを考えてみたいという思いをもった。

また、月1回の環境整備に参加することで団体の方とつながることができることを知り、参加したいという思いをもつこともできた。

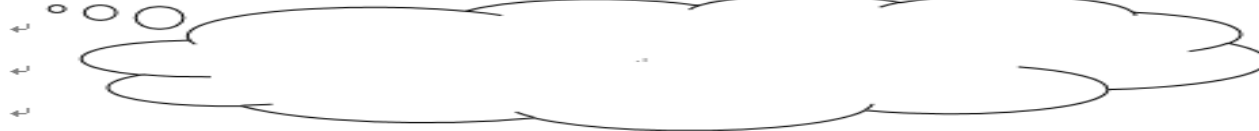
金井のマスコットである「かなみちゃん」についても教えていただき、黄色い花は「菊」緑の葉は「ほうれん草」であり、金井の主栽培されている農作物を表しているということが分かった。



事務局長の原田さんは、「地域の人とつながることは、身近なことのできることをすることが大切です。簡単なことでいいのです。例えば、回覧板を隣の家の人に直接手渡しをする。そうすれば、自然と顔も覚えてもらい、会話も生まれます。そういう小さなことの積み重ねからつながりが生まれて、「わ」が広がっていくのですよ。」と語ってくださった。

8時間目 6月5日

何のために、除草活動にいくの？



除草活動が終わった時、どんな自分になっていたいか？



そのために、除草活動中にどんなことを頑張るか？



6月8日 道徳 心と心のあくしゅ



6月12日の除草活動は何のために参加するのかについて再度話し合いを行った。今回は、各班で左側の3つの項目で話し合いを行い、ワールドカフェで各班の内容を共有した。

12日の除草活動に参加する前にさらに地域の方とつながるヒントを見いだせるように、道徳の授業で「心と心のあくしゅ」を教材にして、学習をした。自分がよかれと思ってかけた言葉でも、相手の気持ちを考えると迷惑になることもあること。相手の気持ちを考えて、よりよいかかわり方を判断していくことが大切なのだということを学習した。相手の気持ちと自分の気持ちが重なり合って、心と心がつながることが心と心のあくしゅになるのかもというところで子ども達と共有した。

いよいよ明日は、除草活動の日。

落ち着いて + 自分から
勇気を出して つかみに行く

明るく、えがおで

一生懸命はたらく
↓
強い印象をあたえる

名前ゼンケンに
自己しょうがいカード
自己しょうがいカード
地...きの人しょうがいカード

より自分たちの名前を覚えてもらえる方法を考えよう。

名前
地区・系統名
目的

自己しょうがいカード
後
自分しょうがいカード
がどうぶつ？
小さき...
分がりにくい
大きく
見やすい、せなか

宇をきれいに書ききキャンペーン

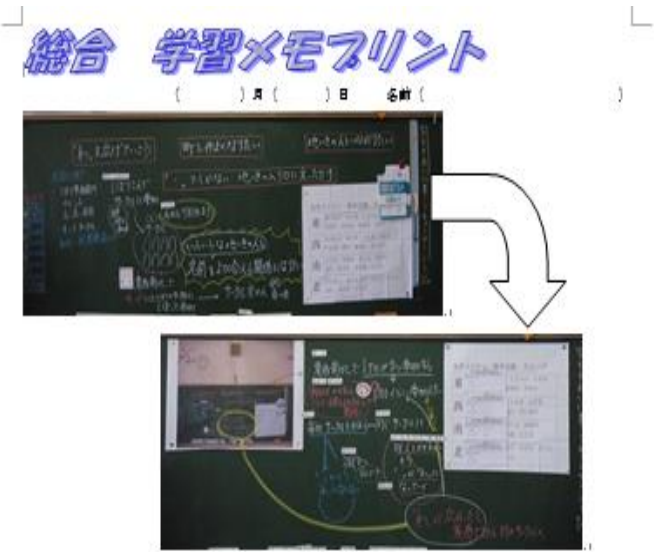
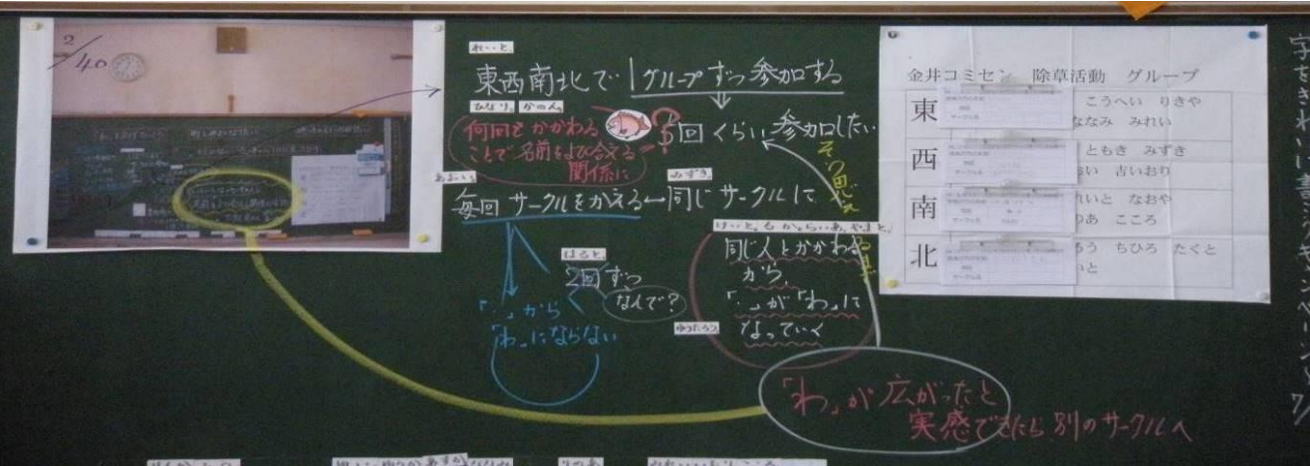
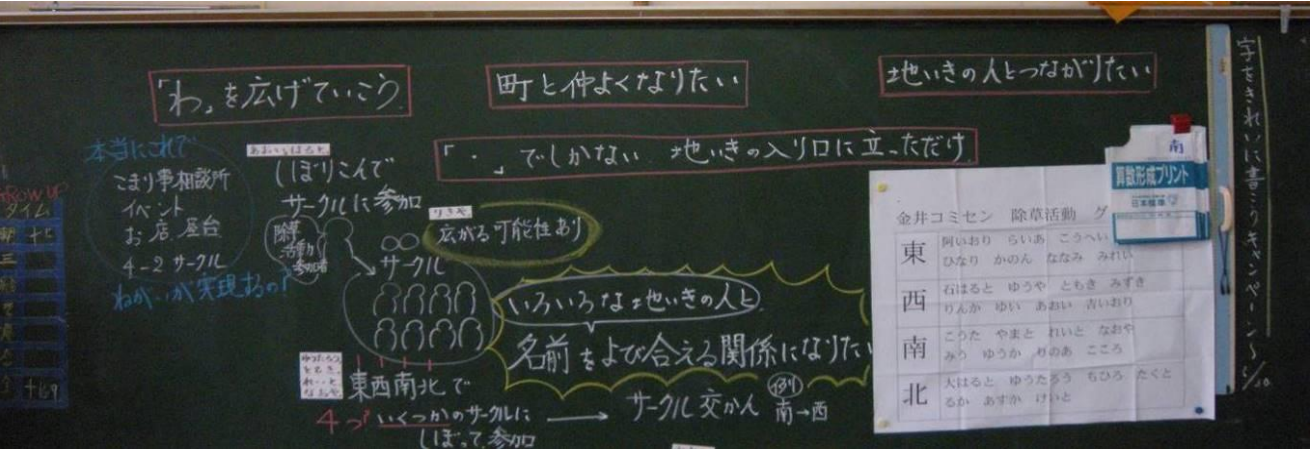
地域の方紹介カードには、名前・地区・サークル名
を書くことを決めた。

6月12日（火）9：00～ 除草活動に参加



除草活動を終えて、今後、自分たちの願いを実現するためにどんな活動をしていく必要があるのかについて話し合いを行っていく。本時だけでは決まらないことが予想される。担任としては、決定するまで3時間程度かかるのではないかと考えている。

7月
さあ、これからどうする？



「わ」を広げたいサークルを決めて、表にまとめていこう。

() チーム

	サークル名	代表者名	連絡先	活動曜日と時間	参加可能 ○ ×
第一希望				() 曜日 — () 曜日 —	
第二希望				() 曜日 — () 曜日 —	
第三希望				() 曜日 — () 曜日 —	
第四希望				() 曜日 — () 曜日 —	

除草活動後の取り組みについて、再度、目標に戻りながら、考えていくことにした。子ども達は、除草活動で出会った地域の方との出会いの「・」を「わ」へと広げていきたいという願いから、その人が所属しているサークルにいこうという案を出す。しかし、21団体もあり、このままでは、サークル訪問が実現できないのではないかという意見が出た。そこで、東西南北に分かれて、方角ごとに1つのサークルに絞り込むといいのではないかという案が出た。さらに、何回訪問するかについても話し合った。1回参加しただけでは「・」から「わ」にはならない。何回も行くから「わ」が広がっていくんだという意見にみんな納得して、「わ」が広がったと実感するまで訪問することにした。

名前（ ）これからつながりたいと思っている地域の方

地域の方の名前	
地区	
サークル名	



総合 学習メモプリント

()月()日 名前() ()チーム

交渉するサークル

サークル名	代表者名	連絡先	活動曜日と時間	参加可能○ ×
			()曜日 ()曜日 — —	

交渉要領

はじめまして ほく・わたしは金井小4年の()です。
今、お時間、よろしいでしょうか。
今、総合の学習で地域の方々との「わ」を広げていこうという学習に取り組んでいます。地域の方々につながるきっかけとして、6月12日に金井コミセンの除草活動に参加しました。そこで、()サークルの()さんと出会いました。()さんとの出会いを大切に、()さんが入っている()サークルに参加して、さらに地域の方々との「わ」を広げたいと思いました。金井コミセンの原田事務局長さんから、連絡先を聞いて、今、代表者の()さんに電話をしているところなのです。
そこで、お願いがあるのですが、よろしいでしょうか。
()サークルに入って、一緒に活動することはできますか？(○・×)
○のときは、次に進む Xのときは、「ありがとうございました」
1回ではなく、数回、参加したいと思っているのですが、可能ですか？(○・×)
人数は()人なのですが、大丈夫ですか？(○・×)
次の活動日はいつになりますか？()月()日()時から
ありがとうございました。また、くわしいことが決まりましたら、連絡します。



除草活動でつながった地域の人に書いてもらった「地域の方の紹介カード」を見せながら、どんな人だったのかを伝え合う。

これからつながりたい人を絞るために、一人一人、短冊に書いていく。

東西南北チームに分かれて、「わ」を広げたいサークルを選び、交渉をしていく。

電話交渉をする時は、穴埋めの交渉原稿を作成し、まずは、その原稿を読むようにしていった。

交渉の結果、東チームがやさしいヨガサークルへ、西チームはカラオケ愛好会へ、北チームは3B体操サークルへ参加することが決まった。南チームのスマイルスローエアロは、この時間帯の調整ができず、参加不可能になってしまった。

2学期の活動

やさしいヨーガ 月曜日 10:00~12:00

よしだしょうはちろうさん 水とう・バスタオル・汗ふきタオル

9/3 10 10:00~11:30 (17日は希望者のみ参加)

カラオケ愛好会代表

田中さん他 学校にて交流を行う

9/4 (火) 18? (火) 9:45~10:30

3B体操 金曜日 14:00~16:00

あさくらさん

9/7 21 13:30~14:30

9月11日 (火) 9:00~ 第2回除草活動

8月29、30日

児童会の活動から、総合の学習に生かせることをみつけよう

I love KANAI 広げよう ぼく・私の地域の「わ」

	児童会	総合
	ふれあいの花を咲かせよう	I love KANAI 広げよう ぼく・私の地域の「わ」
種をまこう	・たでわり照準合わせ	
かかわりの花をさせよう	・交流発表	
	・3-2と遊ぼう	
	・ハイタッチあいさつ	
ふれあいの花をさせよう	?	?

I love KANAI 広げよう ぼく・私の地域の「わ」

	成長したこと・かわったこと	もっとこうすればよかったこと
事務局長の原田さん		
サークルの代表者のまへ連絡 (サークル会員の きよみまでの)		

今年度の児童会のスローガンは「みんなでふれあいの花をさかせよう」である。このスローガンのもと、児童会では一学期に「交流給食」「3-2と遊ぼう」「ハイタッチあいさつ」という活動に取り組んだ。この児童会の取り組みは、4年2組の総合の学習とつながることが多くあると考え、この3つの取り組みの成果や課題を今後のサークル参加活動のヒントにしていくことはできないかと考え、隣の学習プリントを使って、思考を整理ながら、学習を進めていった。この時間は、一人一人が考えをまとめた後に、3分間トークという活動を入れた。3分間トークとは、一人が3分間自分の考えを話し続ける活動である。しかし、聴き手にも、オープンクエスチョンを絶えず行うという役割を設けた。その後、ワールドカフェ形式学習を行い、他の班の話の内容を共有する時間も設定した。





児童会の取り組みの中で今後のサークル参加活動へ生かせそうなこととして、次の4つを子ども達と共有することができた。

○話す時間を作る

○並び方を考える

○話す内容や質問する内容を考えておく

○ぼく・私と活動して今日どうですか？という振り返りの時間を作る

子ども達自身が経験し、実際に感じていたことだったからこそ、具体的な改善点や生かせることを明確にすることができたようだ。さらに、1学期に行った「事務局長原田さんとの出会い」「除草活動への参加」「サークルの代表者への連絡」の3つの活動を通して、自分が変わったこと・もう少しこうしておけばよかったことについて考えた。すると「コミセンのことに詳しくなりかしくなった」「知らない人でも話すことができるようになった」「地域の人にあいさつができるようになった」など自分の成長を顧みることができた。その中でも、これまで「知らなかった人」だった地域の人が「地域の人」という感覚になっていることに驚いた。

そして、授業の終末で、地域の「わ」を広げることが、自分たちの見ている世界を広げることにつながり、さらには、自分たちをどんどん太くしているんだということを子ども達と共有した。人とつながることは、見る世界を広げ、自分を太くする。さらに、世界を広げ、自分を太くするために、来週、サークルへと参加する。

1 回目のサークル参加 やさしいヨガ 9 月 3 日 田中さん・金子さん・米澤さん 9 月 4 日 3 B 体操 9 月 7 日

いよいよサークル参加が始まった。自分がどのようなことが頑張っていくのかを「頑張りチェックカード」に書くことにした。1 回目の反省をもとに 2 回目のがんばることを決めることができるように学習プリントの形式も工夫した。



1 回目サークルに参加した日 月 日 サークル活動がんばりチェックカード

自分がサークル活動でがんばることまでできるだけ具体的に書きましょう。

+	がんばること	○ X
1		
2		
3		
4		

1 回目の反省を受けて、

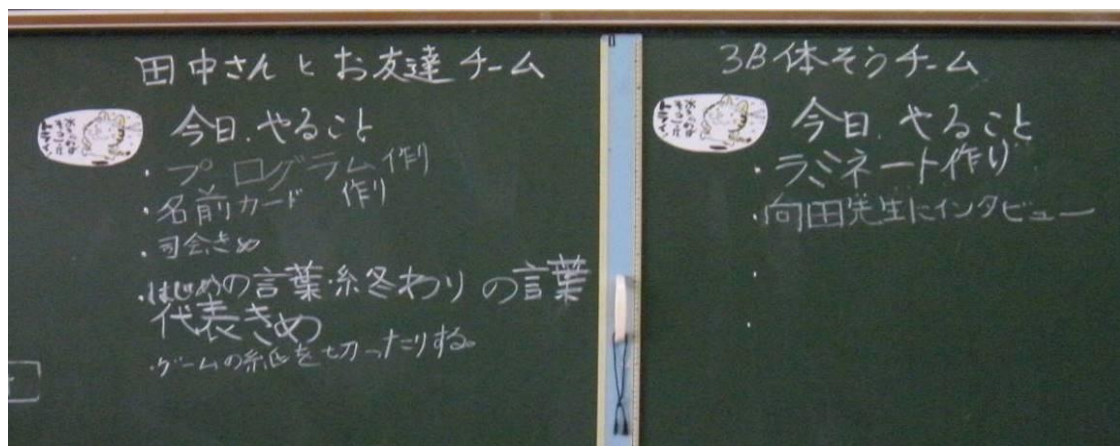
2 回目のがんばることを決めよう！！

2 回目サークルに参加した日 月 日 サークル活動がんばりチェックカード

自分がサークル活動でがんばることまでできるだけ具体的に書きましょう。

+	がんばること	○ X
1		
2		
3		
4		

サークル参加は各サークルとも活動日が異なるため、教室での活動は自習になる。自分たちのチームが何をするのかを決めて、黒板に書くように指示した。そうすることで、自分たちが何をすべきかがわかると同時に、私自身も、子どもたちの活動内容を把握することができた。



その後、やさしいヨガ 9 月 10 日・17 日 田中さんたちとの交流 9 月 18 日 懐メロ愛好会 9 月 20 日 3 B 体操 9 月 21 日 と地域の人たちとの交流を行ってきた。2 回目では住所も聞くことができ、つながった地域の人へはがきを出すようになった。



いざ、はがきを出そうと書き始めようとした子どもたち。「先生、はがきの書き方が分かりません」と訴えてきた。そこで、はがきをA3に拡大して、どこに何を書くかを示したものを側面黒板に掲示した。郵便番号も職員室にあった郵便番号一覧の冊子を預けて調べるようにした。21日に2回目の3B体操に参加したE児は、その前日にはがきを出していた。21日にそのはがきが届いていたらしく、嬉しそうにサークルに持ってきて、E児にお礼の言葉をかけていた。

